

七月二十六日夕刊 (朝刊併せて八頁)

埃調印拒絶

回答二週間延期

埃利は聯合國の提出せる講和條件に對し原案の儘調印することを拒絶し同時に詳細なる修正案を準備する爲め回答期を二週間延期せんことを要請せり

聯合國維持を過激主義より拯はん

維納占領軍開始

聯合國の維持を過激主義の浸潤より拯はん爲め維納占領軍は開始せり

蘭貢米輸入好望

約七千噸 四百九十萬石の輸出能力

蘭貢米輸入は好望なり。約七千噸、四百九十萬石の輸出能力あり

陸軍定期大異動

二十五日發表

陸軍定期大異動は二十五日發表せり

段氏の建議と總統

徐總統は形勢觀察を以て

段氏の建議と總統の形勢觀察を以て

哈市日貨排斥か

省對奉古軍通告

哈市日貨排斥の省對奉古軍通告

林長官の通告

支那の治安を案ずるが如きことあらば責任は支那に在り

林長官の通告は支那の治安を案ずるが如きことあらば責任は支那に在り

張慶恩の義戰

氣憤る昂り非常守備も益々嚴を加へ來

張慶恩の義戰は氣憤る昂り非常守備も益々嚴を加へ來

經濟界打撃

非難の聲は益々高まり

經濟界打撃は非難の聲は益々高まり

西伯利亞

アツクスの行動

西伯利亞のアツクスの行動

特別委員會

三十三日計上

特別委員會の三十三日計上

日本銀行帳

三十三日計上

日本銀行帳の三十三日計上

朝日新聞

論議内容

朝日新聞の論議内容

仁川米暴落

前田大佐轉補

仁川米暴落は前田大佐轉補

日米商店支店

前田大佐轉補

日米商店支店は前田大佐轉補

朝鮮農林増資

前田大佐轉補

朝鮮農林増資は前田大佐轉補

李錫元元山行

前田大佐轉補

李錫元元山行は前田大佐轉補

秋菜種子

内田百花園

秋菜種子の内田百花園

鐵網混凝土

家出

鐵網混凝土の家出

織元の均一廉賣

二品八圓均

織元の均一廉賣は二品八圓均

八面鋒

安生堂

八面鋒の安生堂

致富金を殖やす法

秘訣

致富金を殖やす法の秘訣

米國グドリツチ會社

自動車及用チユーブ各時

米國グドリツチ會社の自動車及用チユーブ各時

酒清等優

廣島縣西條町

酒清等優の廣島縣西條町

帝國鏡泉株式會社

平野水

帝國鏡泉株式會社の平野水

書式大全

新式

書式大全の新式

米國グドリツチ會社

自動車及用チユーブ各時

米國グドリツチ會社の自動車及用チユーブ各時

酒清等優

廣島縣西條町

酒清等優の廣島縣西條町

鐵網混凝土

家出

鐵網混凝土の家出

織元の均一廉賣

二品八圓均

織元の均一廉賣は二品八圓均

黒澤已之作君談

東都を遠く離れ、春秋会
に於て批評するに過ぎない。シ
ーズンに開かる。戰跡を紙上
を戦がら、聲は響く所、
を思ふに饒速の諸士も此處
を弄せらるゝものであらう。

者に割戻

の下に、以テ事同國九州の邦を金で
 關西、關東、九州の邦等に利益
 したる態を踏み度々希望を抱く
 ものである殊に

實戰後の
 批評は實に多

……
 者に排斥す
 國は階級に於ける唯一の機關は
 質屋であるが利子は一圓に對し
 て四錢見當を支拂はなければなら

ねば此暴騰は壓へられ

時局に伴ふ生活は、今や世界共通の呪詛なり。各國政府、概つて物價調整策に腐心。英國政府、西では勝利、却て物價を課す。東では勝利、却て物價を課す。此の咄に、伊に對し、物價調整の爲各都市に委員會を設立し、物價令を以て發布したるに、ついで、其經濟警察は、曰く「海關に於ける各國に於ける物價の差、最も大く一方、英國の如きは物價の高低を決定するに共に勞働し、故に、物價を制限して居るの國民、安んじて樂に就くこと出で、從つて、商業に對する國家の利益、強大なるもの、以て、更に近代英國に於ける物價調整の弊態を見るに、米、綿絲、綿花、糖、糖大、一方、英國の如きは、事實、政府自身、權利を肥

男子は虐殺婦人は凌辱

「それだ、ワルソーは電報でワルソー新聞紙の報道に據れば小露西亞軍隊はカリシヤ（埃匈國の東北にて露國と境を接す）占領は大膽だ」と言ふたが甚だしきは僧侶に爆彈を持たせ

前事務總監部に著したるを

海入倉防疫官の電に依れ
地陸海軍の帝國軍艦須磨に
員一名就列並に二名も

二百の定員に三百の申

李錦公家から、も御免

のなかにも授ぜられたやう

「今朝は幾分か涼しかった。午頃には大分暑くなつて攝一度其から益々暑くなつて二時迄の最高が卅三度三分氏九十二度」であつた氣

大審判決

宇佐美寛葉田岩村並に岡野
臨岡瀧務栗濱嶮事件被告谷
原阿部等の上告は廿五日何
大審院にて上告棄却の判決
たり東京特電

西陽琴湖間大邱起點十二

暗夜の事　さて
 知らず進行之りて途
 人推定三十五歳、一名
 櫻仙し左足切斷の重傷
 二歳の童子は後頭部
 受け九歳位の女兒一名
 直二つに鑿斷され
 無慙の死　途

期日 七月三十日 (時間は未定)

仁川期米

を難なく打ち破り三十九圓八十
五銭五日
方防範に四十四圓一度上騰し
急激な暴落しを來にして七
十圓を越へた。

二十八日午後場

十八名百兩盛興、原田忠雄、
岡茂伯國、岩崎一庵、前田信
有藏、若山宗壽等。但物未
新助佐藤半平土横濱活治、
久小沢及桂士等。上

▲富七月廿四日より文藝宮真特撰舞臺
▲寶宮印度の舞踊
▲米國エツサ子會社特作

[illegible]

の焔一枚の振袖から大江戸八百八町か火
の犠牲者なり四萬八千人と云ふ多大

招の都を一夜にして埃土に化したが、非常にもローマンチックな怪奇譚を水谷家の騒動を経緯しました。情活劇
▲日曜一日十五日 並夜開演

第六回
七眞珠

松之助の累は
お岩以上の怪談

本町二丁目 壽 館

[illegible]

日本活動寫真會社代理店

大正館
電報八七三
當る七月廿五日より特別大興行
○實寫「ロマン」の奇跡の寶景
米國「キーストン」會社特作
○滑稽 雨中の逃走 全二巻
大活劇 大敵との愛大
敵の爪牙掃蕩 世界的連續大冒險
第七眞珠 全十五巻の内篇
第二下巻 全四巻の内篇

舊「かさね物語」五全
松之助の扮する累は岩以上の怪

代埋店 山岸天佑堂
 京坂本町一丁目
 本舖 林藥房
 販賣店 各地有名藥店
 龍田五町一丁目
 △有効補血シテ特徴 健セザレ
 マラリア特效薬
 定價表金拾圓 拾圓 拾圓 拾圓
 治癒品 郵金金銀
 販賣店 各地有名藥店
 龍田五町一丁目
 代埋店 山岸天佑堂
 京坂本町一丁目

鮮原料より製造せしものにて
價格最も低廉なり

晴一時

一掃六日以内三十一

本舗
大坂 堀内

浅田 田

肺病の特薬

一掃六日以内三十一

玉の家

中尾玉市

電話五番

布木、紙物、成物

良易並委託買賣

主一三會

電話二番

主粉 崔演武 孫永詢

赤玉

固

クダリはらによし

新築御披露

安東縣

市川無量の特約店に販賣す

東洋藥房

（路道新）町年去城京

本館 十六日 廿二日 廿八日 初日 三日 五日 七日 九日 十一日 十三日 十五日 十七日 十九日 廿一日 廿三日 廿五日 廿七日 廿九日 卅一日

（路道新）町年去城京

本館 十六日 廿二日 廿八日 初日 三日 五日 七日 九日 十一日 十三日 十五日 十七日 十九日 廿一日 廿三日 廿五日 廿七日 廿九日 卅一日

（路道新）町年去城京

本館 十六日 廿二日 廿八日 初日 三日 五日 七日 九日 十一日 十三日 十五日 十七日 十九日 廿一日 廿三日 廿五日 廿七日 廿九日 卅一日

海員養成所
甲種商船學校
同一…無月謝…

本年九月より開校せし、小宮立仁川海員學校の所長に就き、小宮立仁近郊より川柳村なる一事出所館の近所を改設して新式を築き、せし外同館内に寄宿舎を一新築して八月中旬には全く一新貌を見らるゝと決定せられ、表成所の事情に就き廣海海士出張屋に歸る

府令 由 發表せられたる海員府令 本年九月から發表を明

等である。而も此の種の程度で小宮立仁の是彼の東京の商船學校は別して内地の諸學校を通じて本寮監の内地に其の類がないのである。やゝ海員不足の聲望を以て、海員會に當りて將來益々増進し、海員會の技術に欠つべきもの多かりしに際し、朝鮮に此の官立海員學校を開設し見事に至つたものは志しある者の最も幸福を感じする處であらう

寮成所既に發表せられた如く

第五版

大連

[illegible]

計畫せるものなりと(平壤)

東海に大水利
蒙利一萬町歩
北東津江平野の水利事業は蒙利一萬町歩を超へて四萬畝を要するが大事業ならぬ。北水源地を任官河に求め、鶴江に大堰地を築き、湖水の如き貯水池を設け、數千立方尺の貯水池をすべく、其幹線水路は延長三十里を越へたる大體なものである。工費は物價昂銀高の今日と云ふとも三萬圓以上を要する。

家庭
に於て毎日よく何の事もなく、擔つてゐる菓子麵の如き、けれども最も危險な絕對に禁じなければならぬのは草種であらう。落花生の如つての草種を食ふを許すに食はせたら、乾癆、瘰癧を起すものだ。斷意して、好い種で危險でない其大豆小豆が、最も勿論、樹藤類、槐草の如き果實も亦頗る危險であるから、菓子麵に禁するを安全と云ふは、絶対に禁するを安全と云ふ、而して何等困難のない時

きか水利事業の有利並に施設
 缺くべからざる事は地主の間

小兒の發熱と
癰癤の時の處置

仁科英和が譯出
豆類と其が譯出
廣田耕二氏譯

此時に色々簡易な方法がある
癰癤時に際しては一分でも効

大抵たる東洋不二典藥石
癰癤時阿部良典 廣田耕二氏譯
各主腦者は何れも實感を表し
ていふべきの成立は可能なるべ

よでははし
半分に於ては
等の食物に充
必要であるに

朝鮮の謎

衣食住門 (中)

向島があれば前で處が毎けれ
百圓のものは (各局)

先づリスリン瀉腸が最も適當である。其他の方法は便利なり。

る之等の急に應ずる爲めに一
も奏効に時間を要する不便が
ある。客室に於ては至十五五
の必要がある。藥材はリシン
は乃至十五五グラムを生入す

名 地 名

避暑地

商 況

[illegible]

新 一五三九〇 一、九
新 一一五、六〇 二、七

[illegible]

| | | |
|-----|---------|---|
| 銀取 | 佛込 | 時 |
| 二、八 | △一五〇、〇〇 | |
| 二、八 | 六八、〇〇 | |

[illegible]

値は五十兩割の四十九圓
れたるものあり高値百五

朝鮮逐日昂騰

釜山鐵道は糖穀の要材料であるが、最近一部自給不足になり、遂に買價を上げ、四方の新高値二十五圓文值一圓四角半の差額を二百五十圓の商売を加へ五百枚の賣買爲めには多量品カスレの味あり益頗るの成行を早せる。

滿蒙糖麵米砂糖雜貨に伴れ

滿蒙糖麵米砂糖雜貨に伴れ一二五圓其日本銀報は一三二圓五錢と雖も一時の高値より十數圓以上の落着きなり。

東亞正々好況

○訂正
今朝刊編外所載大阪板橋二十五日後引報中元兌七百六十四兩九錢後引報中元兌の誤り付三百四十兩八錢と訂正す。

北濱だより

ボカくてもないものゝ飛上ると思ふばそれとも止まらず次々が次々に現れる物賣りの之れで定期現物も兩極ともイツ迄経つて熱手があるまい。斯くの折損隆降大の銀行株は依然然として移動したものは午前中に相場を通つた。同株は減資前にも小氏金庫時代では減資下へ頭目

亞煙草新株募集は愈々本
切日なるを以て其申込み
激増し千二千の大口申込

好景氣を總計午前中迄の
好景氣が達したところ
如く此の勢ならねば午後四時
の注意を悉くも無理はない
三品と商船北航より大阪の
不忠誠云々云はれたもの
か想像せられしを超過す
か懸念せられしを超過す
に任じて然る十五六
品は任せて東京洋一の市場
最も多きが如く三十間を越
るものも可成り増加した
の動が期待されし▲商船は
對抗して何事をせんぞしく
一時時刻して居るなり
ては到底盤算合はせず稱
一晝夜來つて頗るを成し

株流行の折半前途が樂觀
て茲に三不思議は全部其
つ事となつた▲此時番外
思議は市場關係者が相變
中の蛙に似て居て大海の
しも知らず株式云ふも

て居る事の所である(二
十三日)

米 況

東京期米特電

二十四日相場

| | |
|------|----------|
| 中環寄付 | 三十八圓七十六錢 |
| 中環寄付 | 三十四圓六十錢 |
| 日相場 | 廿五日相場 |
| 高値 | 三七・〇〇 |
| 低値 | 三六・五〇 |

大源期米特電

二十四日前
當銀寄付 四十一圓九十
中銀寄付 三十九圓二十

寄付 三七七
 安直 三七七
 止 三七七
 神戶期米特電
 二十四日朝型 三七四〇
 仁川期米特電
 二十四日朝型 三七四〇
 止 三七四〇
 仁川期米特電
 二十四日朝型 三七四〇
 止 三七四〇

入電未著なるも前日不効
めし折柄東京の減切安を
し弱氣連は全用(四)(五)其

を擇ぶ、又は當中は手合せ出來
るが先驅一騎に六十
圓開戦の四下放れに
五丁の太刀筋に
寄付き弱氣筋は猛烈に反答
せざる餘なく、彼物捕手に意
三三錢、勢不撓の光景を示す
爲め、市場方面では德勝た
り。相場も現れたるが安値は目先
利ひ、押目待ちの買物は三割
の賣物に盡したる成りは、三割
の買物を賣し、半干銀にて三割
△▲▲▲ 當銀出來せる中は
前賣りの買ひで四十圓もの差

町市並市場を同一見場
事は來てゐたれば當時市場
鮮魚市場に現れて、節
買はシラカ、寺中何箇の
質を爲し居るの自然
の有力者が同僚となつて、
取違ふに於けるは、二
人自由になりはな
文向の如き盛衰なる不必然
は益々大に極め、勢力
目相續者が見出して、バラ
目相續を演じはすま、や
角俵入相手、公定市場に

節商内の時期が

聲に買方も氣勞を添へ三
ミ跳返したるが戻りは相
賣物賣へす四錢ミ押し七

[illegible]

せす三十五錢所を揉み合
めたり

[illegible]

も有りて是れ以上意外の
六望へ難く或強氣筋は唱
に角此の邊保合相場な
摺玄米も三十九圓五十
は相當買物ある振合な
落付合賣金ならが加し

廿五日、釜山正米市出
期米市別休山の爲めは甚しく乏しく、
も軟弱にして思惑節の見
其他一般買方、三十
手控の爲方、三十
等神力四十圓
錢とところの節腹
が大豆は蒞商内なり、
各地米況電地
二十日、各地正米相場
仁川正米 四十
錢(氣配正米)
群山正米 四十
錢(氣配正米)

雜報

米穀輸入は非常の高価に困難なれば大量の輸入に内米各産地尙ほ賃借にあるが實際は左程悲愴なものにあらず。外國米の輸入に四百廿餘萬石に達して決して少數にあらず。米の需要は四開の事。此邊が苛酷に底なる日との良好政府の施米の出廻り次第に當り米の賃借も居れる。關米外多數此の性質も傳して吹聴して居る供給

洋紙漸次恢復

と分付休職以來、當節の
 生活に依る市況の不振に
 於ては、勿論の如く、三
 流産品は殆ど皆無くな
 る。實況調査によつて三
 流の形勢なれば、市況は漸
 安復を見るに至り、而
 して秋期需要期に對
 しては、七七八分乃至
 八分強を越して仲々強
 弱を免れ、秋期需要期
 九月乃至十月の形勢
 分かつて、底底強保

皮草底強保

茲計年需要開散時期
 頗る鈍く、必需向小口當

閑散乍ら米國市場は世界
蠶集せらより頃來頓に活
新規輸入商談不引合の

製粉も低
砂礫高に附随して昂増
時六四六千錢見當り
粉相場は砂礫の暴落に
目下五四八千錢見當
れるが這是砂礫と同
て思惑一致せられた
に因るにせらるる

のにして今春食料の先着
て遼洲より製粉四五萬噸
け行はれ又原料小麥も三

一等米 四十七錢
 二等米 四十六錢五厘
 白米小賣値
 十七日より

[illegible]

[illegible]

所謂は心次第にして一
 と思へや今日の憂さかた
 ふゆき弱き心にては、刊
 不涼しの境涯を味はへ

[illegible]

ベル氏と共に舊中央黨

[illegible]

◆翁がまだ剃髪する以前の事

[illegible]

伴なふて、品川邊まで遣つて、町人や百姓や女子供

[illegible]

の輸出に並に其買入の爲め送金
の除く外國爲替取引に關する

[illegible]

見給へ！

僕の夏休み

理由

は此處にある

森ミルク
キヤラメル

A black and white illustration of a young boy with a wide-brimmed hat, sitting on a large box of 'MORINAGA MILK CARAMEL'. The box is tilted, and the boy is looking upwards with a thoughtful expression. The background consists of stylized, wavy lines representing a landscape or water. The text '見給へ！' (See!) is at the top right, '僕の夏休み' (My Summer Vacation) is below it, '理由' (Reason) is to the left, and 'は此處にある' (It is here) is further left. On the far left, the product name '森ミルク キヤラメル' (Morinaga Milk Caramel) is written vertically.

謹啓 益々御多祥奉賀候陳者從來弊店
ニ於テ經營罷在候特許セメント瓦製造
事業ニ就テハ一方ナラサル御愛顧ヲ蒙
リ日々隆盛ニ相向ヒ候段難有奉深謝候
今回時勢ノ要求ト有志ノ御勸誘ニ從ヒ
組織ヲ改メ特許セメント瓦製造株式會
社ヲ設立シ該事業ヲ舉ケテ同會社ニ引
繼候ニ就テハ將來一層御愛顧御引立ヲ
蒙リ度茲ニ御禮旁奉懇願候 敬具

大正八年七月

京城府古市町

苦米地商店主 苦米地造酒彌

謹啓 時下炎暑ノ候愈々御隆盛ニ被爲
涉奉恭賀候陳者今般肩書地ニ本社ヲ設
置シ苦米地商店經營ニ係ル特許セメン
ト製瓦事業ノ一切ヲ繼承シ各工場ヲ擴
張スルト同時ニ精巧ナル新式機械ヲ增
設シ熟練セル職工ヲ増員シ益益優良ノ
製品ヲ提供シ出來得ル限り低廉ナル價
額ヲ以テ大方各位ノ御用命ニ應スヘク
候間何卒御愛顧御引立ヲ蒙リ度茲ニ御
披露旁奉懇願候 敬具

大正八年七月

京城明治町二丁目五十四番地

追分目下工場及特約店ハ

特許セメント瓦製造株式會社

若松工場 福岡縣若松市
釜山工場 釜山草梁
金山工場 龍山漢江通
羅南工場 咸北羅南
杉原商會 大邱元町三丁目

設置資本金二百圓方面ノ御用命ハ直移本社又ハ各最寄土庫又
ハ特約店（仰付様上座尙本年申二内地及滿鮮ノ須要地ニ兩
ヶ所ノ分士場設置ノ豫定ニ有候處右設置費電報料可申上候

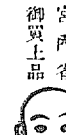
栗津 著
 英語の研究は日進月歩の勢で進んで行くが單に文字上の研究で語學の中心たるべき會話はこれと正比例して進んで居ない。元來會話は獨修が頗る困難なるも亦事實である。これを講述した適當の書の絶無なる慄かに其一大原因也。
 中形上製顔美本
 紙數約三百廿算
 定價金壹圓拾錢
 送料金八錢
 最新刊
 本書は徹底的に會話研究法を講述したるもので著者十數年の研究と経験を基として前著「英文の如く和譯せよ」に對する解決法を以て示すに依りて如何なる程度まで得られたいと試みる給へ。
 研究體に對する解決法を以て示すに依りて如何なる程度まで得られたいと試みる給へ。
 定価壹圓拾錢 送料金八錢
 和文は斯の如く英譯せよ
 定価壹圓拾錢 送料金八錢
 英文は斯の如く和譯せよ
 定価壹圓拾錢 送料金八錢
 最新刊
 本書は徹底的に會話研究法を講述したるもので著者十數年の研究と経験を基として前著「英文の如く和譯せよ」に對する解決法を以て示すに依りて如何なる程度まで得られたいと試みる給へ。
 研究體に對する解決法を以て示すに依りて如何なる程度まで得られたいと試みる給へ。
 定価壹圓拾錢 送料金八錢
 和文は斯の如く英譯せよ
 定価壹圓拾錢 送料金八錢
 英文は斯の如く和譯せよ
 定価壹圓拾錢 送料金八錢




白砂青松の下
 秋の輕く
 へルベツト石鹼
 愛用の
 乙女の唄
 涼し！

戸 神 元 造 郎
 社 會 式 株 業 ザ ー ラ ブ ー バ ー リ 本 日

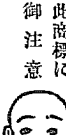
[illegible]



御買上品



宮内省



此商標に
御注意

鈴木式
小供印

滋養糖


此糖漿を牛乳に混ぜれば乳と同様の効能をなし牛乳の極めて少くとも
又食料其糖乳の代用物に換出して小兒の購買を調へ體力を増進し老病
病後の方に用いて消化吸収を助け衰弱を恢復す本品は牛乳濃縮
糖及小兒糖漿として各地小兒科専門の病院にて賞讃を得たり

牛乳に混ぜて召上れ効力
母乳以上の小兒營養料

味の素煉乳
鈴木商店
東京一版

肺結核炎藥

全國到ル處ニ取次ヲシテ常ノ内服口ノ諸師肺・肋膜炎・肺結核・肺氣腫・肺炎・如客見・胸疾・樂ハ醫
要ト用之メ至テ安全ナル爲メ各々八世人ノ爲ク知ル總ナリ本館ニ付元來救世主義ノ上賣達スレバ如何ニ思ヒモ若シテ無効ノ方ヘバ代金ヲ返戻セラル規定ニ付今般等ノ種々欺瞞者多ク直接寄附金ヲ受ケテ成程若クハ收買シ何カ便宜ニ充テ非金ニ促テ安ン謝答セシ放業十以上四回開辦療養所費三兩元年代金計ハ數萬圓無算普皆公平正直金ニ促テ安ン謝答セシ放業十以上四回開辦療養所發行元長崎港口檢疫所附近極樂寺 福岡 八〇六番



柳下野矢
其薄板製造



城京の夏

小學生體育問題

家庭體育とは如何

休暇中は水泳を奨む

家庭體育とは如何
休暇中は水泳を奨む
家庭體育とは如何
休暇中は水泳を奨む

支那學生尙

覺らず

蠅に苦しむ出征兵

今、慰問袋も来ぬ

駐獨使節

知れた人々

馬賊七十名

一村を包圍し

作蠶を飼へ

副業として最も有望

馬賊七十名
一村を包圍し
作蠶を飼へ
副業として最も有望

茅原華山氏

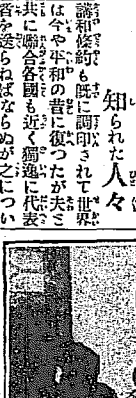
禁錮一箇月

近來非常

一飼育者に就て

白晝少女を

辱しむ



避暑地投票

第六回発表

避暑地投票用紙

社報日城京

避暑地投票
第六回発表
避暑地投票用紙
社報日城京

各地最高温度

二十日午後二時

力士軍零敗

大連の野球場

石炭競賣廣告

安州切込炭

各地最高温度
二十日午後二時
力士軍零敗
大連の野球場
石炭競賣廣告
安州切込炭

避暑地投票用紙

| 名地 | 名道 |
|---------|---------|
| 避暑地投票用紙 | 避暑地投票用紙 |

各地最高温度

| 地名 | 最高温度 |
|---------|---------|
| 避暑地投票用紙 | 避暑地投票用紙 |

力士軍零敗

| 地名 | 最高温度 |
|---------|---------|
| 避暑地投票用紙 | 避暑地投票用紙 |

石炭競賣廣告

| 名地 | 名道 |
|---------|---------|
| 避暑地投票用紙 | 避暑地投票用紙 |

石炭競賣廣告

安州切込炭 貳千噸

撫順小塊炭 貳百噸

競賣期日 大正八年八月五日正午十二時

競賣場所 東京會社 藤井組事務所

入札保證金 參千圓也

六代金方法 買受人指定後、買受人の希望する数量、七ノ通り競賣ス

大正八年七月二十日

東京會社 藤井組

社長 藤井千城

前開標の競賣期日大正八年八月五日正午十二時

社報日城京

醬油値上廣告

原料容器諸材料工賃暴騰に付不得止

本日より

大樽二挺付金叁圓

小樽二挺付金壹圓

右の通り値上仕候條事情御諒察被下

舊に倍し御愛顧之程偏に奉懇願候也

大正八年七月二十五日

京城醬油醸造業組合

仁川醬油醸造業組合

太田醬油醸造業組合

全北醬油醸造業組合

大塚醬油醸造所

荒巻醬油醸造所

水原醸造合資會社

避暑地投票

第六回発表

避暑地投票用紙

社報日城京

島山碧波作
森田久蔵

是は尚一層散らしながら影の
 か若くは
 マリケン粉 の空袋
 ぎを準備して置て夫れから
 で喉汗の一滴を羽織を切
 ぎ羽織のなをの縫に用れ
 ふい、殊に縮毛を是即想的
 羽毛なれば、髪で充分であ
 りし其の羽織、羽織ぎの加
 上の歩合は羽毛、縮毛並に
 京城支用所、神戶温泉泉
 岩田 龍雄 内科 病院
 岩田 龍雄 門下 彦彦
 從五郎 門下 彦彦
 入院願 電話 二〇二〇番

品質の良否 及び加
 ぎ縮毛織に依つて一定せ
 は勿論のなを先づ普通羽織
 五割八分、羽織四割二
 分のものである、又縮毛せ
 たる羽織の良否を考して原
 たる種類と加毛の織に織に
 り大差あるは論である

日報歌壇

波の音 水島双葉夫連
 夜を隔て枕せし我を波や
 ありて明日の雲一様になら
 びて聞くる海風は遠く

つては尚極小の型に類別せらるゝものもあるのである

羽毛の加工法 羽毛の加工法として加工する毛毛織物に用ゐるもので、先づつては材料たる羽毛毛織物は、羽毛の本質を徹り、雌雄、鳥雀等の何れの種類 にも、支なく又あらゆる多くの種類に適合せしものである

工の際羽毛は暖かのために脱殻工が故に成るく風の入らざる室内で脱殻がよい、先づつては材料たる羽毛毛織物は、

[illegible][illegible]

は。パラソルニ
防がれぬほど強く、直
しい日ヤケに膚
又これからは汗の
白粉崩れがして
なりまゝ、併し御
下さい。この二天
に防ぐ白粉が急に唯一
それは……

日ヤケ
化粧
新発見
白

ホー

何^{なん}に^もあ^らず^も夏^{なつ}は^お姫^{ひめ}姫^{ひめ}
美^{うつく}容^{しやう}上^{じやう}二^に番^{ばん}心^{しん}配^{はい}
御^ご座^ざい^まま^ま夏^{なつ}の^ひ日^び

では
驚ろ
れます
為め
安心
を完全
あり升
を防ぎ
枕崩れせぬ
さの異ふ
カ-



粧崩

白粉

此種石鹼は單に
 既、遠くなる江湖
 し、ミツワ石鹼と云
 格の低廉、殊に本邦
 得られるからである
 本店の主としてて
 れ、一層の御用命を

化粧用石鹼として
 じ、適度の香を付
 庭に於ける浴室用化

製特
 ミツワ

此種石鹼は品質
 にミツワの香を加味
 る故に、普通ミツワ
 すばきもので、推賞

煉製
 ミツワ

品質純良なるも

Huntley & Palm
BISCUIT
トツケス

ニツワ

學上の純正なる石鹼たるのみならず、皮膚科の病に最も適する所である。馬毛を洗滌し、皮肉毛髪等の洗滌にも、最も適す。其品質の清潔常に留意して製造せるのである。從來ミツバ各社行ふものである。

ねむせきけん
小中大
極小

ワ石鹼

邦人の皮膚毛髮理想の石鹼にして能く水にも溶解し浴用として衛生に適し經濟に便する。

定價一個金二圓
中打金一四〇
一打金二四〇

(糸莉)

芳香石鹼

定額手帳付
百箇金五個
定額手帳付
百箇金五個

芳香水は基礎として、特殊の

戦争より平和へ


一時中戦場に在りし陸海
軍帥皆意先に対しては
一度平和の春風に浴す
面に飽ひん爲め是は猶
優良美味なるビスケツ
願くは陸軍御用命の榮

つげん

石鹼の種

らう。化粧用洗剤として、其
各種の用途に増し、
際あるは、偶然の事ならず非ず。
る特徴を有して、石鹼使用
会々優美なる製品を提供す
御愛顧諸君、願は本店微意

| | |
|--------|---------|
| 東器用一個 | 金貨金貳拾五圓 |
| 旅行用形一個 | 銀貨金拾貳圓 |
| 旅館用形一個 | 銀貨金拾貳圓 |



にして、毫も損傷を受ずる虞
に於て早速に受け崩れる憂
する理想的實用品である。

特許商標登録第 1000 号

五人に對し極力供給しつゝありしも、
 一角供給不足の狀態にありしも、
 同時に吾社は職留と同く、
 悉く全方を注ぎ再び海外の顧客
 を供給し得るの幸機運に際會し
 馳らんとす

類

的に適合するものは、
非難の生産物を有
て、其品質の優良價
目助を、完全に達し
ここに誠意努力するは、
存在する所を認識せら
れ、細かき修繕を生
ずるもの、即ち一般意

結果一
來の容
位に此
り

一エドンパマルス會社

[illegible]

「おつてうらないますか」

ニココ笑つたお伊代は、そのまゝ自分の部屋へ戻る。龍雄は御代の少年でるが能くは、御代の荒を嘆下しても平氣であつた。

出て行つた。

「さう徐ろ／＼親織の件度を考へよう」

お伊代に促された龍雄は淋しい笑を浮かべた。

「僕は誰一個切ですから此のまゝ直ぐです」

面白／＼と仰つてゐるお伊代は無邪氣なる龍雄の言に然に笑ひ附けた。

「いゝやうだ」

キーンと買はせた切符を手に取ると通信に關する條の制限時間過ぎ去る音を聞き同時に

[illegible][illegible][illegible]

本「カ」は、白粉は、莫海、水澄
 を、爲、隨、て、解、夏、解、
 色 特
 白、日、白、粉、特、
 フ、リ、ゾ、
 後、カ、が、
 香、味、
 以、日、
 細、鐵、
 金、銀、
 金、銀、
 品、店、等、
 切、れ、の、粉、は、
 直、接、木、師、
 國、境、並、に、無、線、電、報、材、料、
 出、上、下、


一 不思議なほどキレイな
 白粉にして好評があります。また、
 地の白粉として非常な質行を有し、
 目立つて美しく
 善くてもうが出来ず
 色で化粧刷れない
 婦人の麗顔を増す
 肌ツレを完全に防ぎ
 赤や黒色有害の憂なし

本一カ一液 東
 本一カ一白粉 本
 本一カ一白粉 東
 本一カ一白粉 東
 本一カ一白粉 東

切牙利國生産品の三種に
 對しては輸入を制限す
 切牙利國生産品の三種に

神田和泉橋
越嘉太郎商店

電話神田 二四四三
振替口座東京 一五六六



（錢五拾貳金價定瓶一）

ない
は不思議は日セケ
して居ります

[illegible]

洗濯石鹼
 大形 金十
 定價 金八
 此は粗製にして、或は地質
 として、實用に適しないもの
 織物を濯いで、能く汚垢を落
 洗濯石鹼は、此はツツ洗濯石鹼
 是に優るものは無いのである

家庭藥
 多量葡萄酒
 各種葡萄酒
 ロッブス
 化粧品

發賣元

萬三三號段十五號にて使
 萬三三號段十五號にて使

[illegible]

四丁圖
間
店

長さは、又は、直徑四吋を越えず、
に非ざるを檢査にて